

学校教育目標 「生命(いのち)輝く子どもを育てる」
一心はほかほか、学びはしっかり、体ははつらつー」

とひの かふち



《学校だより》 第3号

令和3年5月14日発行
湯河原町立湯河原小学校
校長 北村和裕

4月に新年度がスタートしてから1ヶ月が過ぎました。昨年は、4・5月が臨時休業で教育活動が止まってしまいました。今年は授業参観やPTA 総会、家庭訪問などを、感染症対策を講じながら進めてきました。しかし、まだまだ油断はできません。学校では、町の予算で「非接触型の体温計『サーモカメラ』」を新たに購入いただきました。手指消毒用のアルコールもついています。職員玄関におき、学校に来られた方に使っていただくようにしています。授業参観など保護者の方が来られる時には、各昇降口にも設置する予定です。どうぞご利用ください。

なお、子どもたちの毎朝の検温につきましては、引き続きご家庭で行っていただくよう、ご協力をよろしくお願いします。



みんな笑顔で 『1年生を迎える会』

4月30日(金)に1年生を迎える会が行われました。例年ですと、全校の子どもたちが体育館に集まり、1年生を歓迎する会を行っていました。今年は、新型コロナウイルス感染症対策として、6年生と1年生だけで行いました。1年生が楽しめるように、6年生は計画や準備をしっかりと進めてきました。

初めに「じゃんけん列車」をやりました。じゃんけんで負けると後ろにつくのですが、背が高い6年生が膝を曲げて、1年生が肩につかまりやすくしてあげるグループもありました。次に行った「しっぽ取りゲーム」では、1年生がしっぽをつけて逃げました。追いかける6年生は足が速く、次々にしっぽを取っていきます。さすがは6年生です。

少しずつ学校生活に慣れてきた1年生にとって、6年生は頼りになる存在です。夢中になって楽しむ1年生を6年生が温かいまなざしで見守っている姿が印象的でした。



じゃんけん列車



しっぽ取りゲーム

ありがとうございました 家庭訪問

5月6・7・10日の3日間、家庭訪問を実施しました。今年度は、担任が各家庭を周りながら保護者の方と玄関先で話をするという形をとらせていただきました。短時間でしたが、お子さんのこれからの指導に役立てることができる有意義なものでした。お忙しい中をご協力いただき、ありがとうございました。

心がほかほかになる出来事

だいじょうぶだよ

1年生を迎える会の「しっぽ取りゲーム」の中でこんなことがありました。1人の1年生が3人の6年生に囲まれ、しっぽを取られそうです。1年生が諦めかけて固まっていると、6年生は誰一人としてその子のしっぽを取ろうとしません。カウントダウンが始まっているのです。結局、その1年生はしっぽを取られずに済みました。『大人の対応』をした3人の6年生に心の中で拍手をおくりました。

だいじょうぶ・・・？

登校時に校門の前に立っていると上学年の子が「神社のところで1年生の子が鼻血を出しています」と教えてくれました。駆けつけてみると、バス停の近くの歩道の所に10人ぐらいの子どもたちが集まっています。その中に小さな1年生がティッシュで鼻を押さえていました。転んで出血してしまったそうです。周りの子たちは心配そうに声を掛けたりティッシュを渡したりしてあげました。辛い思いをしている1年生のことを気につけ、足を止めて心から心配する子たちに囲まれ、その1年生も心強かったことと思います。